

## 第一種使用規程の承認に係る申請案件の審査状況

## 1. ご審議いただく案件

名 称【申請者】	使用等の内容	検討状況		承認の状況			
		農作物 分科会	総合 検討会	カルタヘナ法		食品衛生法 又は飼料安全法	
				隔離ほ場	一般利用	食品	飼料
1 除草剤グリホサート、イソキサフルトール及びグル ホシネート耐性ダイズ ( <i>2mepsps</i> , <i>hppdPFW336</i> , <i>pat</i> , <i>Glycine max</i> (L.) Merr.)(FG72×A5547-127, OECD UI: MST-FG072-2×ACS-GM006-4) 【バイエルクロップサイエンス株式会社】	食用又は飼料用に供 するための使用、栽 培、保管、運搬及び 廃棄並びにこれらに 付随する行為	2015年 6月23日 8月4日	2015年 9月17日	○	—	—	—
2 除草剤グリホサート誘発性雄性不稔、チョウ目害虫 抵抗性及び除草剤グリホサート耐性トウモロコシ (改変 <i>cp4 epsps</i> , <i>cry1A 105</i> , 改変 <i>cry2Ab2</i> , 改変 <i>vip3A</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.)Iltis ) (MON87427× MON89034×MIR162×NK603, OECD UI: MON-87427-7× MON-89034-3× SYN-IR162-4×MON-00603-6) 並びに当該トウモ ロコシの分離系統に包含される組合せ(既に第一種 使用規程の承認を受けたものを除く。) 【日本モンサント株式会社】	食用又は飼料用に供 するための使用、栽 培、保管、運搬及び 廃棄並びにこれらに 付随する行為	2015年 6月23日 8月4日	2015年 9月17日	○	—	—	—
3 青紫色及び除草剤クロロスルフロン耐性カーネー ション ( <i>F3'5'H</i> , <i>DFR</i> , <i>surB</i> , <i>Dianthus caryophyllus</i> L.)(11363, OECD UI: FLO-11363-2) 【サントリーホールディングス株式会社】	観賞の用に供するた めの使用、栽培、保 管、運搬及び廃棄並 びにこれらに付随す る行為	2015年 2月16日 6月23日 8月4日	2015年 9月17日	○	— ※	—	—
4 雌ずい花弁化八重咲きシクラメン ( <i>CpAG2SRDX</i> , <i>Cyclamen persicum</i> Mill.) (AGM16) 【国立大学法人筑波大学、北興化学工業株式会社】	隔離ほ場における栽 培、保管、運搬及び 廃棄並びにこれらに 付随する行為	2014年 12月12日 2015年 2月16日 6月23日 8月4日 9月1日	2015年 9月17日	—	—	—	—
5 雌ずい花弁化八重咲きシクラメン ( <i>CpAG2SRDX</i> , <i>Cyclamen persicum</i> Mill.) (ASW30) 【国立大学法人筑波大学、北興化学工業株式会社】	隔離ほ場における栽 培、保管、運搬及び 廃棄並びにこれらに 付随する行為	2014年 12月12日 2015年 2月16日 6月23日 8月4日 9月1日	2015年 9月17日	—	—	—	—

注1：「承認状況」の「カルタヘナ法」欄は、第一種使用規程が承認された年を記載しており、「—」は未承認であることを示す。  
また、農作物の「隔離ほ場」欄における「○」は、隔離ほ場試験が不要と判断されたものであることを示す。

注2：「承認状況」の「食品衛生法又は飼料安全法」欄は、安全性が確認された年又は所定の手続を行った年を記載しており、「—」は未確認であること、「○」は安全性が確認されたもの同士の掛け合わせであることを示す。

ただし、「—」には、花きや昆虫など、食用や飼料用に供さない場合も含まれる。

※：切り花の用に供するための使用、栽培、保管、運搬及び廃棄並びにこれらの付随する行為として2004年12月に承認している。

【参考】親系統の審査状況

・除草剤グリホサート、イソキサフルトール及びグルホシネート耐性ダイズ(*2mepsps*, *hpdPfW336*, *pat*, *Glycine max* (L.)Merr.) (FG72×A5547-127, OECD UI: MST-FG72-2×ACS-GM006-4)

名称【申請者】		使用等の内容	承認の状況				
			カルタヘナ法		食品衛生法 又は飼料安全法		
			隔離ほ場	一般利用	食品	飼料	
1	参考資料1 5頁ダイズ の番号5	除草剤グルホシネート耐性ダイズ( <i>pat</i> , <i>Glycine max</i> (L.)Merr.) (A5547-127, OECD UI: ACS-GM006-4)	食用又は飼料用に供するための使用、栽培、保管、運搬及び廃棄並びにこれらに付随する行為	2012	2015.6 パブコミ終了	2002	2003
2	参考資料1 6頁ダイズ の番号26	除草剤グリホサート及びイソキサフルトール耐性ダイズ( <i>2mepsps</i> , <i>hpdPfW336</i> , <i>Glycine max</i> (L.)Merr.) (FG72, OECD UI: MST-FG072-2)	食用又は飼料用に供するための使用、栽培、保管、運搬及び廃棄並びにこれらに付随する行為	2012	2015.4 パブコミ終了	—	—

・除草剤グリホサート誘発性雄性不稔、チョウ目害虫抵抗性及び除草剤グリホサート耐性トウモロコシ(改変*cp4 epsps*, *cry1A 105*, 改変*cry2Ab2*, 改変*vip3A*, *Zea mays* subsp. *mays* (L.)Iltis) (MON87427×MON89034×MIR162×NK603, OECD UI: MON-87427-7×MON-89034-3×SYN-IR162-4×MON-00603-6) 並びに当該トウモロコシの分離系統に包含される組合せ(既に第一種使用規程の承認を受けたものを除く。)

名称【申請者】		使用等の内容	承認の状況				
			カルタヘナ法		食品衛生法 又は飼料安全法		
			隔離ほ場	一般利用	食品	飼料	
1	参考資料1 15頁トウモ ロコシの番号 79	除草剤グリホサート誘発性雄性不稔及び除草剤グリホサート耐性トウモロコシ(改変 <i>cp4 epsps</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.)Iltis) (MON87427, OECD UI: MON-87427-7)	食用又は飼料用に供するための使用、栽培、保管、運搬及び廃棄並びにこれらに付随する行為	2010	2013	2013	2013
2	参考資料1 10頁トウモ ロコシの番号 39	チョウ目害虫抵抗性トウモロコシ( <i>cry1A 105</i> , 改変 <i>cry2Ab2</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.)Iltis) (MON89034, OECD UI: MON-89034-3)	食用又は飼料用に供するための使用、栽培、保管、運搬及び廃棄並びにこれらに付随する行為	2006	2008	2007	2007
3	参考資料1 11頁トウモ ロコシの番号 49	チョウ目害虫抵抗性トウモロコシ(改変 <i>vip3A</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.)Iltis) (MIR162, OECD UI: SYN-IR162-4)	食用又は飼料用に供するための使用、栽培、保管、運搬及び廃棄並びにこれらに付随する行為	2007	2010	2010	2010
4	参考資料1 8頁トウモ ロコシの番号5	除草剤グリホサート耐性トウモロコシ( <i>cp4 epsps</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.)Iltis) (NK603, OECD UI: MON-00603-6)	食用又は飼料用に供するための使用、栽培、保管、運搬及び廃棄並びにこれらに付随する行為	○	2004	2001	2003

注1：「承認状況」の「カルタヘナ法」欄は、第一種使用規程が承認された年を記載しており、「—」は未承認であることを示す。また、「隔離ほ場」欄における「○」は、隔離ほ場試験が不要と判断されたものであることを示す。

注2：「承認状況」の「食品衛生法又は飼料安全法」欄は、安全性が確認された年又は所定の手続を行った年を記載しており、「—」は未確認であることを示す。ただし、「—」には、花きなど、食用や飼料用に供さない場合も含まれる。